

物 件 調 書

【 土 地 】					
所在及び地番		伊豆市八木沢字松原 572 番			
住 居 表 示		伊豆市八木沢 572			
面 積		761.84 m ² (実測面積) ----- 761.84 m ² (公簿面積)	地 目	宅地(現況) ----- 宅地(公簿)	土地の 形 状 不整形地
接面道路の幅員、 種別、状況等		北西側間口約 28mが幅員約 2.8～3.3mの舗装市道尾羽根間洞線(建築基準法 42 条 2項)に等高に接面し、南側間口約 4m が取付通路を介して幅員約4m の舗装市道松原妙ノり線(建築基準法第 42 条 1 項1号)に等高に接面している。			
私道の負担等に関する事項		—			
法令に基づく制限の概要	都市計画区域	非線引都市計画区域	用途地域	用途指定なし	
	建 蔽 率	指定建蔽率 70%	基準建蔽率 70%		
	容 積 率	指定容積率 200%	基準容積率 200%		
	高さの制限	道路斜線制限	無・有	隣地斜線制限	無・有
		北側斜線制限	無・有	絶対高さ制限	無・有
		日影による中高層の建築物の制限		無・有	
	外壁後退	無・有		壁面線の制限	無・有
	準防火地域	無・有		防火地域	無・有
	そ の 他	建築基準法第 22 条区域、特定用途制限地域(里山環境共生地区)			
※ 各制限内容の詳細は、関係市町村の建築確認担当課にお問い合わせください。					
供給処理施設の状況			事業所名	電話番号	
	電 気	引込不可・引込可	東京電力パワーグリッド株式会社	0120-995-007	
	上水道	引込不可・引込可	伊豆市上下水道課上水道スタッフ	0558-83-3901	
	下水道	引込不可・引込可	—	—	
	都市ガス	引込不可・引込可	—	—	
	※ 引込み費用等の詳細は、上記事業所にお問い合わせください。				
交通機関 (直線距離)	バ ス	東海バス「八木沢」停留所:物件の北西方約 300m			
	鉄 道	伊豆箱根鉄道「修善寺」駅:物件の北西方約 18.5km			
公共施設 (直線距離)	役場	伊豆市役所土肥支所:物件の北西方約 2.5km			
	小学校	伊豆市立土肥小中一貫校:物件の北西方約 2.4km			
	中学校	伊豆市立土肥小中一貫校:物件の北西方約 2.4km			

【 建 物 】		
所 在	伊豆市八木沢字松原 572 番	
建物の状況 (主である建物)	家屋番号	未登記
	構造・用途	鉄筋コンクリート造アスファルトシングル葺3階建
	延床面積	352.35 m ²
	建築時期	平成 3 年 3 月 29 日建築
	設計等	土肥高校職員住宅として設計
建物の状況 (付属建物)	家屋番号	未登記
	構造・用途	鉄筋コンクリート造陸屋根 1 階建
	延床面積	30.30 m ²
	建築時期	平成 3 年 3 月 29 日建築
	設計等	物置・ポンプ小屋として設計
建物の状況 (付属建物)	家屋番号	未登記
	構造・用途	軽量鉄骨造アルミニウム板葺 1 階建
	延床面積	8.17 m ²
	建築時期	平成 3 年 3 月 29 日建築
	設計等	自転車置場として設計
外構工事・工作物等	受水槽、外柵、舗装、街灯、浄化槽	
◎参考事項(物件の状況、法令上の制限等に関する特記事項)		
-建物について-		
・平成 24 年に 201 号室で火災が発生し、同年度内に壁クロス、床板、照明器具等の修繕を行っています。上下階への延焼はなく、放水はなかったため他の部屋への影響はなかったようですが、躯体等への影響は不明です。		
・101 号室、201 号室の洗面所で雨漏りが原因と思われる天井の剥がれが見られ、他の部屋においても壁や天井への染みやカビ、畳や床下の腐敗等が見られます。		
・平成 19 年度に加圧給水装置の工事を行っています。		
・本件建物内(物置等も含む)の物品類は現況での引渡しとなります。		
・本件建物は令和5年度にアスベスト調査を行っており、アスベストは含有しないとされています。		
・本件浄化槽は平成3年に設置したものです。		
・令和 6 年度まで受水槽の清掃を行っていました。		
・共用部階段天井のクラックやドレインの詰まりが発生しています。		
-土地について-		
・南東角付近で側溝のコンクリートの破損が見られますが、現状のまま引き渡します。		
・本件東側の柵が隣地からの草で押し倒され、一部に破損が見られます。また、東側、北側から樹木等の越境が見られますが、現状のまま引き渡します。		

・物件敷地内の工作物、構造物及び樹木は現況のまま引き渡します。

・建物を解体する場合、本件敷地内までの道路状況では大型車の出入りは困難であるため、通常の場合と比べて解体費用が割高になる可能性があります。

※物件調書は、入札参加者が物件の概要を把握するための資料にすぎません。必ず入札参加者ご自身において、現地及び諸規制についての現地確認を行ってください。

品質に係る注意事項

- (1) 物件の引渡しは、物件調書に特段の記載のない限り、現状のままで行います。
- (2) 埋設物調査は実施していませんので、地中埋設物が存在している可能性があります。
- (3) 物件によっては、上下水道設備、ガス設備が敷設されていますが、経年劣化による影響等については確認していません。これらの設備の品質は保証できません。
- (4) 物件及び隣接地の擁壁・直壁・ブロック塀等について、地上及び地中にて境界を越えている場合があります
- (5) 物件の敷地内(地中を含む)にゴミ(家電等を含む)・ガラ・碎石・切り株・雑草等が存在する場合があります。
- (6) 物件調書に特段の記載のない限り、土壌汚染及び地盤に関する調査は行っていません。

その他の注意事項（契約不適合責任の免責等）

- (1) 建物の建築図面等がある場合は静岡県行政経営課において閲覧できます。
- (2) 物件の引渡しは、物件調書に特段の記載のない限り、現状のままで行いますので、物件調書をご参照のうえ、必ず事前に現地の確認をしてください。
なお、物件調書と現状が異なる場合には現状を優先します。
- (3) 建物を解体撤去する場合の費用負担については、県は対応しません。また、解体撤去する場合は、騒音等の周辺の環境に配慮してください。
- (4) 敷地の形質変更を行う際は、形質変更に伴う粉塵防止対策として、散水等に努めてください。
- (5) 土地の形質変更をする場合の費用負担については、県は対応しません。また、土地の形質変更をする場合は、騒音・粉塵防止対策等の周辺の環境に配慮してください。
- (6) 現在の建物を解体撤去後、新たな建物を建築するにあたっては、建築基準法、文化財保護法及び県、市町の条例のほか協定等により、指導がなされる場合や開発負担金等が必要となる場合がありますので、関係機関にご確認ください。
- (7) 物件によっては、敷地内にフェンス、塀、柵等が設置されていますが、これらの工作物の補修・改修・撤去・再築造及びその費用負担については、県は対応しません。
- (8) 埋設物調査は実施していませんので、地中埋設物が存在している可能性があります。地中埋設物が発見されたとしても、これらの撤去及びその費用負担については、県は対応しません。
- (9) 物件によっては、埋蔵文化財包蔵地に該当するため、開発方法によっては試掘調査が必要となる場合があります。（詳しくは物件所在市町村の教育委員会にお問合わせください。）
- (10) 物件によっては、上下水道設備、ガス設備が敷設されていますが、経年劣化による影響等については確認していません。これらの敷設設備の補修・移設・改修・撤去・再築造及びその費用負担等については、県は対応しません。
- (11) 物件及び隣接地の擁壁・直壁・ブロック塀等について、地上及び地中にて境界を越えている場合がありますが、現状引渡しとなりますので、移設・撤去・再築造及びその費用負担等については、県は対応しません。
- (12) 物件の敷地内及び敷地上空又は隣接地等に電柱(電信柱・電柱付属物・電線等を含む)・支線・ゴミ置き場・道路設置物(ガードレール等)・道路標識(カーブミラー等を含む)等がある場合の移設・撤去等の可否等の取扱いについては、設置者又は管理者等にお問い合わせください。県ではこれらについて対応しません。
- (13) 物件の敷地内(地中を含む)にゴミ(家電等を含む)・ガラ・碎石・切り株等が存在する場合はあ

ります（品質）が、撤去及びその費用負担等については、県は対応しません。

(14) 現状での引渡しのため、現地の除草・伐採及びその費用負担等については、県は対応しません。

(15) 建物のアスベストについては、他に記載のある場合を除き、専門業者による調査は実施していません。調査の費用負担とアスベストが発見された場合の除去及びその費用負担等については、県は対応しません。

案 内 図



凡 例



売払い物件

※およその位置を示す案内図になります。

土地の正確な形状を表すものではありません。

表 題 部 (土地の表示)		調製	平成20年3月17日	不動産番号	0801006033426
地図番号	B1 13-4、B1 2 3-2	筆界特定	余白		
所 在	伊豆市八木沢字松原				余白
① 地 番	② 地 目	③ 地 積 m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕		
572番	宅地	735.38	昭和47年9月6日土地改良法による換地処分 他の従前の土地 573番 〔昭和48年4月18日〕		
余白	余白	余白	管轄転属により登記 平成20年3月17日		
余白	余白	761.84	③錯誤 国土調査による成果 〔令和6年2月2日〕		

権 利 部 (甲 区) (所 有 権 に 関 す る 事 項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権移転	平成1年4月10日 第1333号	原因 平成1年3月31日売買 所有者 静 岡 県 順位7番の登記を移記
	余白	余白	管轄転属により登記 平成20年3月17日



これは登記記録に記録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記録されている事項はない。

(静岡地方法務局沼津支局管轄)

令和7年7月31日

静岡地方法務局

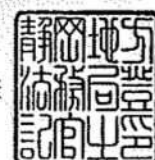
登記官

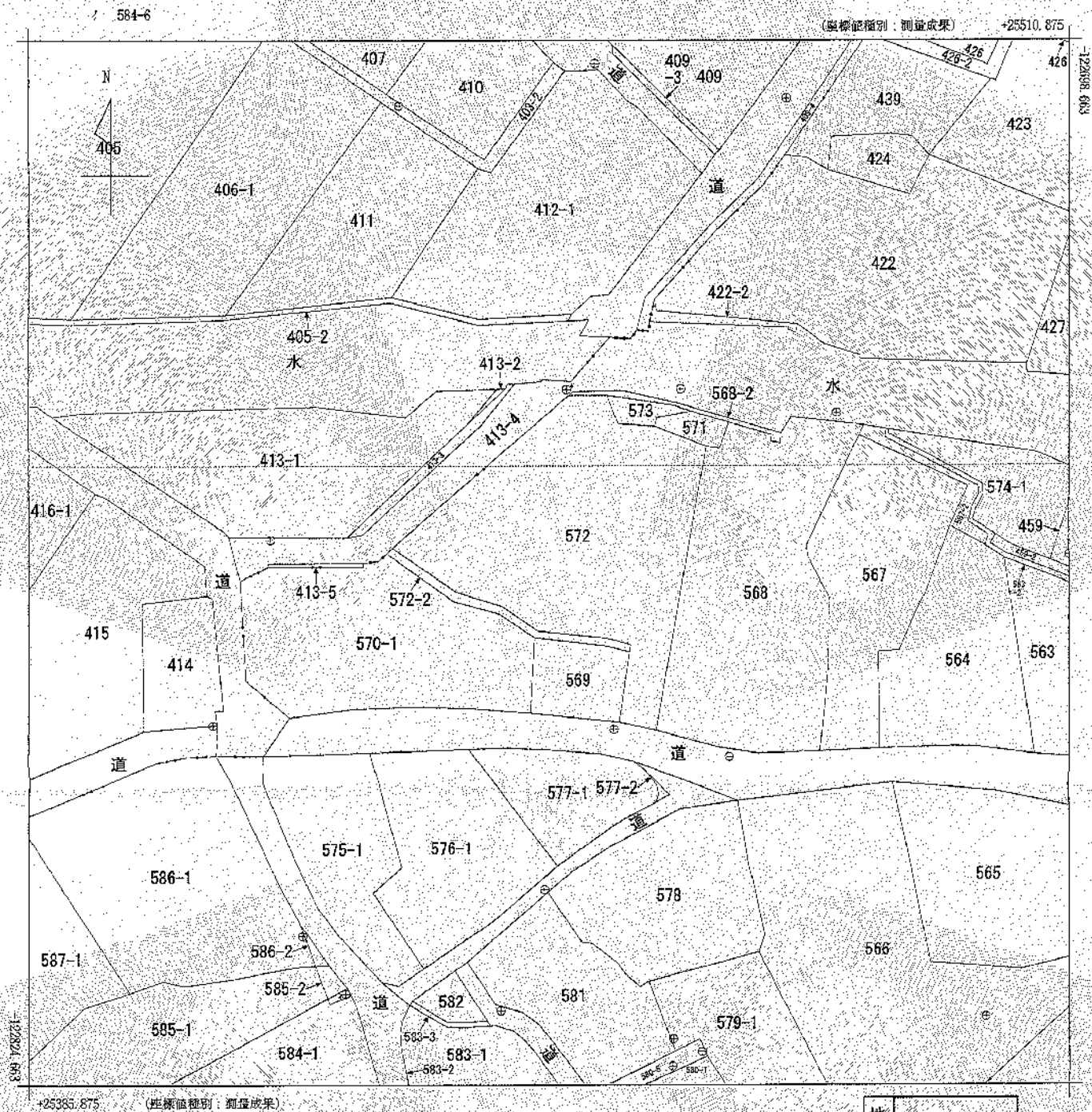
藤 沼 正 彦

* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人(所有者)の相続人からの申出に基づき、登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

整理番号 K40163 (4/4)





地番区域見出
八木沢

請求部	所在	伊豆市八木沢字松原				地番	572番			
出力	1/500	精度	甲三	座標系	VII	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成	年月日	令和6年2月2日				備考	事項			

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(静岡地方方法務局沼津支局管轄)

令和7年7月31日

静岡地方方法務局

登記官

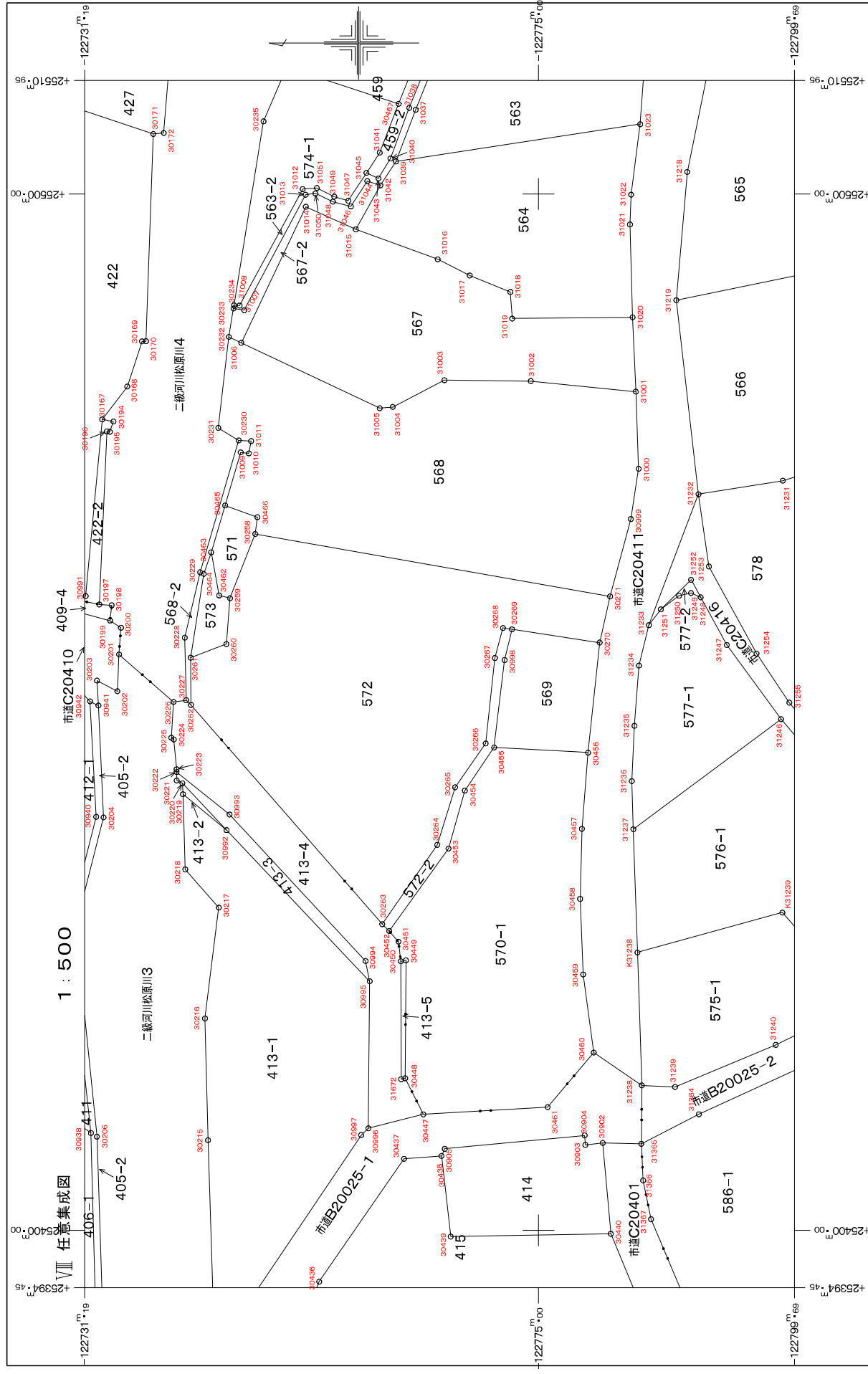
藤沼正彦



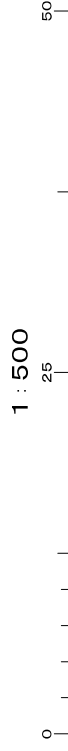
A3からA4に縮小

請求番号：16-3
(1/1)

公用



集成図 T3-3-3 八木沢Ⅲ

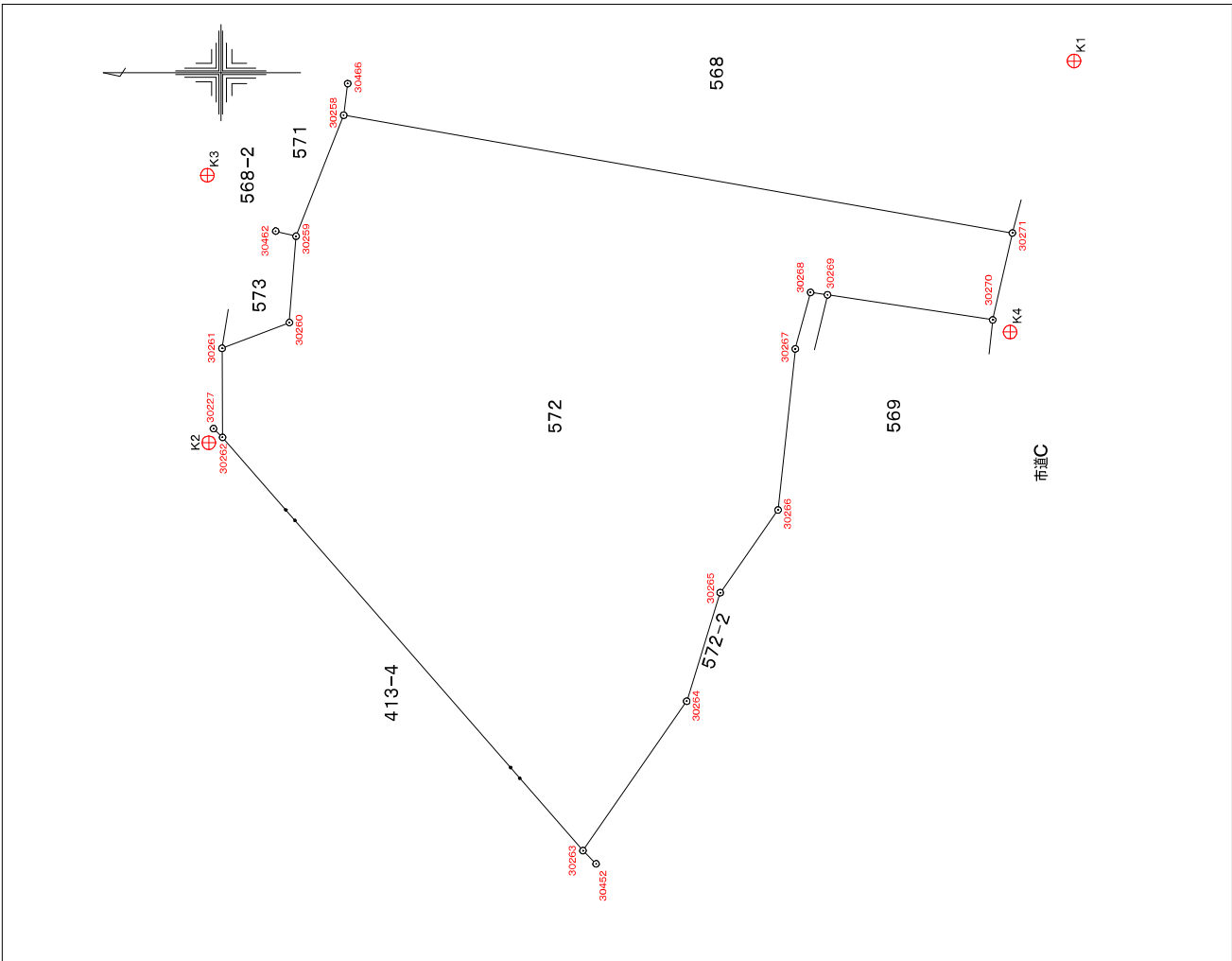


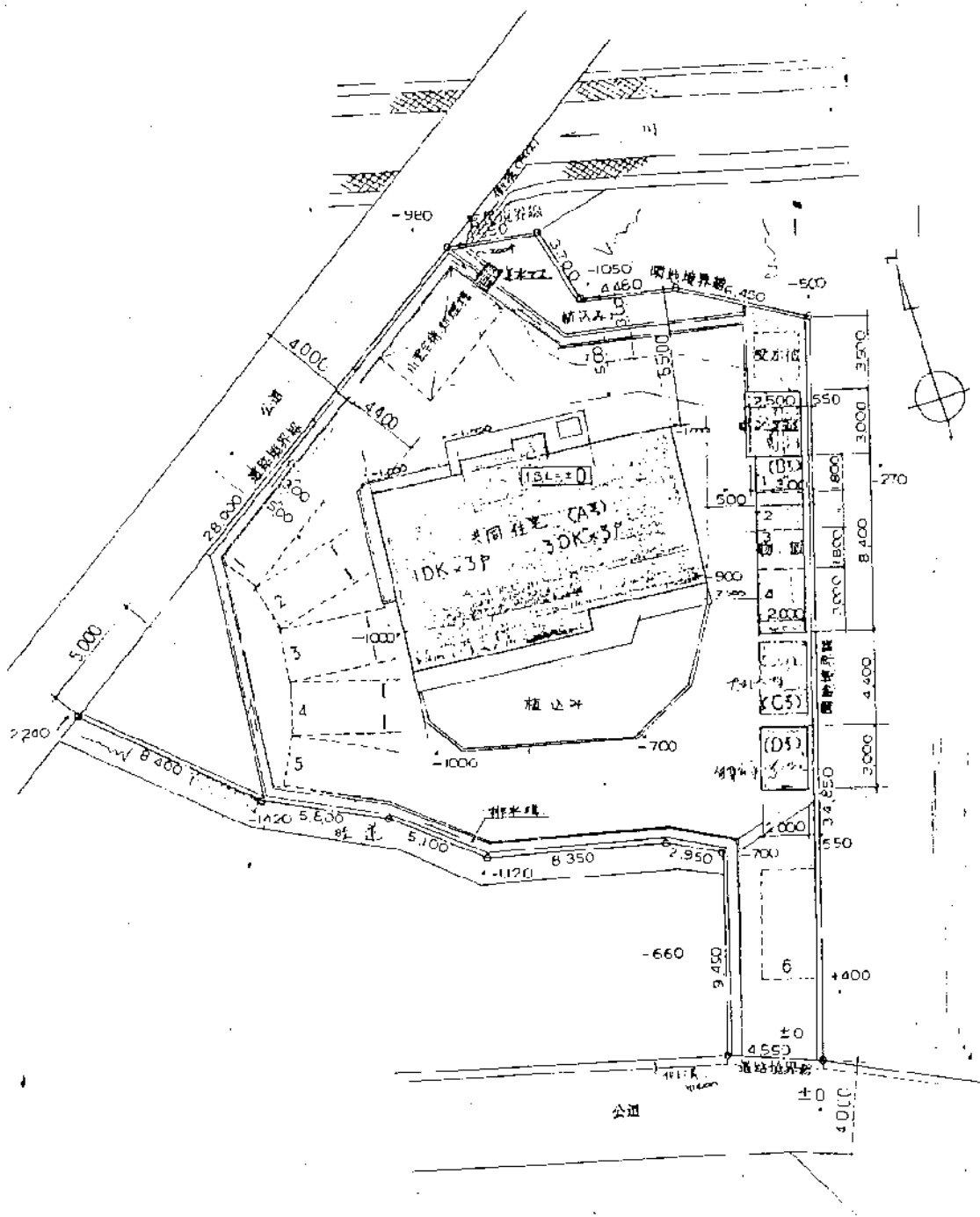
地番 572				
測点	X座標 (m)	Y座標 (m)	$Y_{n+1}-Y_{n-1}$	$X*(Y_{n+1}-Y_{n-1})$

30261	-122.741.425	25.455.265	5.873	-720.860.389025
30260	-122.744.873	25.456.580	5.735	-703.941.846655
30259	-122.745.215	25.461.000	10.618	-1.303.308.692870
30258	-122.747.652	25.467.198	0.169	-20.744.353188
30271	-122.781.901	25.461.169	-10.477	1.286.385.976777
30270	-122.780.891	25.456.721	-3.166	388.724.300906
30269	-122.772.432	25.458.003	1.406	-172.618.039392
30268	-122.771.561	25.458.127	-2.774	340.568.310214
30267	-122.770.783	25.455.229	-11.137	1.367.298.210271
30266	-122.769.899	25.446.990	-12.474	1.531.431.720126
30265	-122.766.942	25.442.755	-9.786	1.201.397.294412
30264	-122.765.225	25.437.204	-13.203	1.620.869.265675
30263	-122.759.912	25.429.552	13.503	-1.657.627.091736
30262	-122.741.453	25.450.707	25.713	-3.156.050.980989
倍面積				1.523.684526
1/2				761.8422630
地積				761.84 m ²

※ 地積は、端数を切り捨て

点番	基準点	X座標 (m)	Y座標 (m)	標高 (m)
K1	B1B1-F181-1	-122.785.06	25.469.98	20.25
K2	B1交52	-122.740.75	25.450.44	18.26
K3	B1交52A	-122.740.67	25.464.12	
K4	B1交55B	-122.781.78	25.456.10	





配置図 1:200

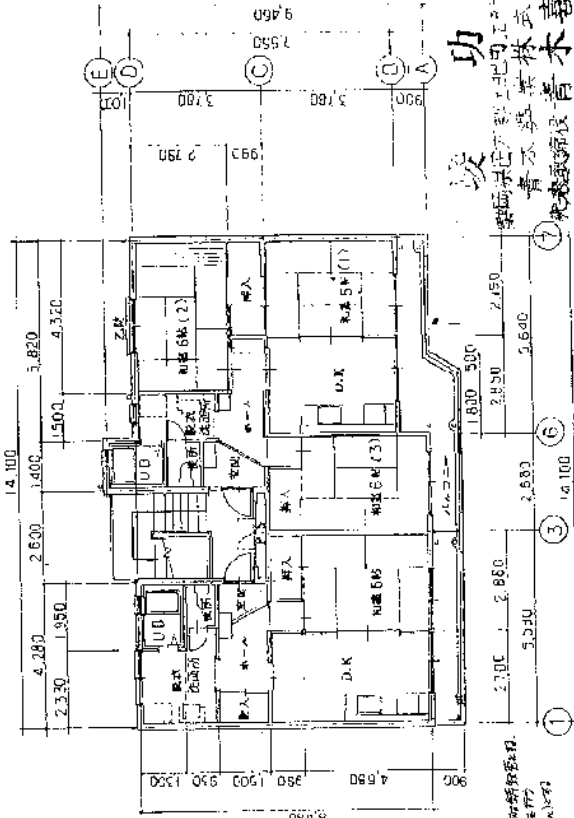
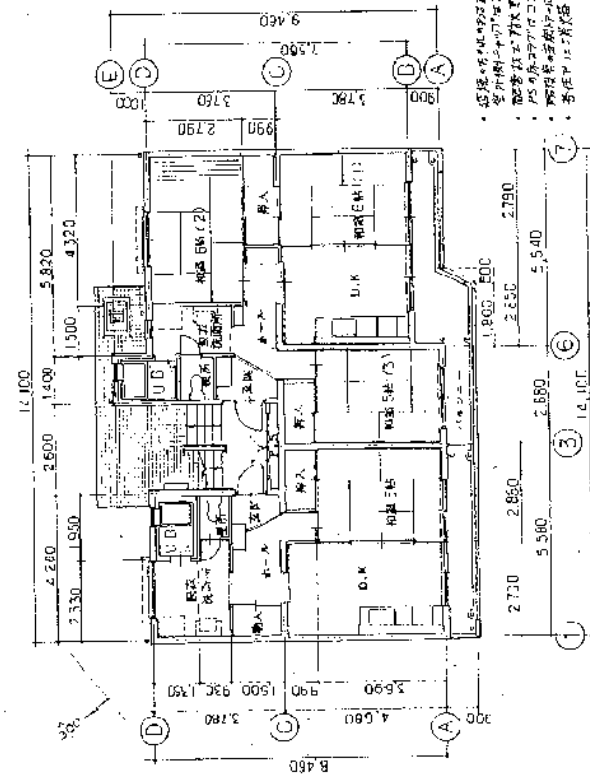
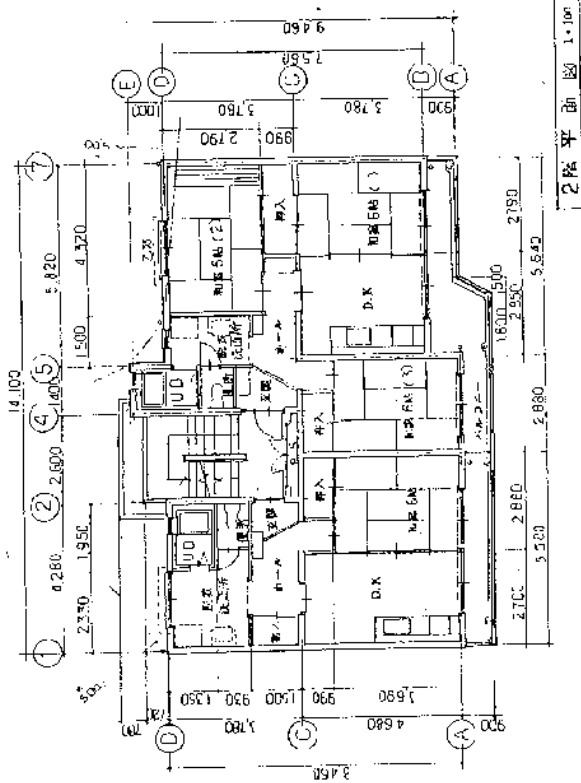
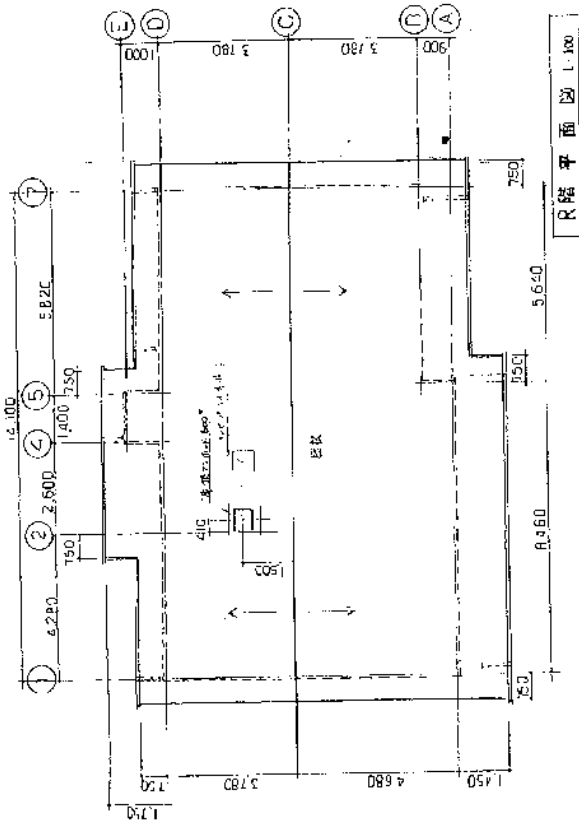
設計 G.L. = -1000

竣工図

静岡県静岡市清水区肥田町181番一
青木興業株式会社
代表取締役 青木喜代司

縮尺不明

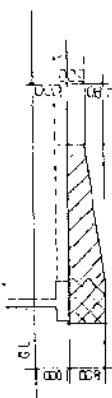
DRAFT	CHIEF	DESIGN NAME	平成2年度 行別分譲住宅 上肥地区教職員住宅建築工事設計図	DATE
CHECK	CHARGE	SHEET NAME	宅内図 公園等・配置図	SHEET NO.
		SCALE	1:600 1:200	A - 7



功 竣
青島建設有限公司
青島建設有限公司
青島建設有限公司

この図は、青島建設有限公司の設計によるもので、
設計者：青島建設有限公司
設計者：青島建設有限公司
設計者：青島建設有限公司

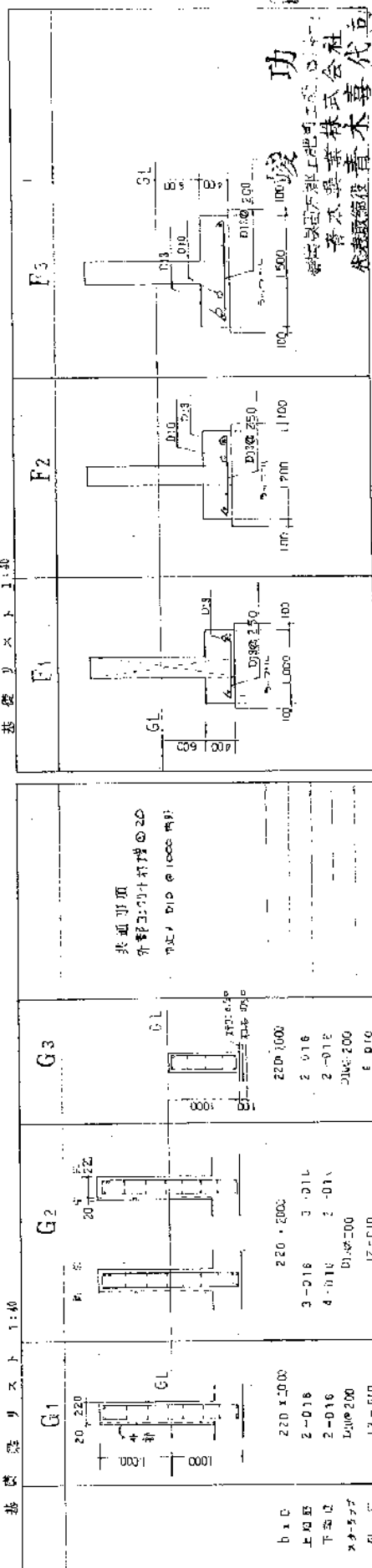
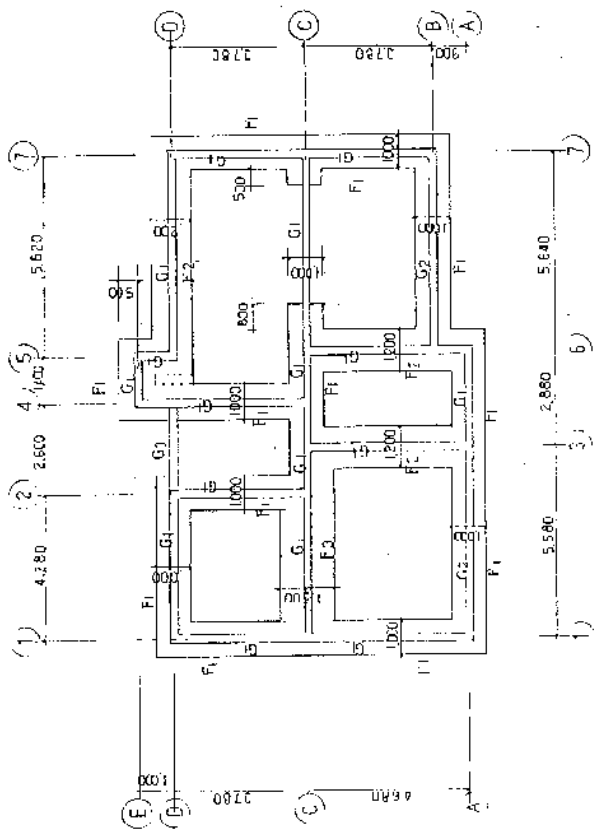
縮尺不明		REVISION		DATE		NOTES		GRAPH		CHIEF		DESIGN NAME		DATE	
												十度山角梁 特別片取付 I 配加配筋柱体付押込 五段組付		SHEET NO.	
		REVISION		DATE				CHECK		CHARGE		SHEET NAME		SHEET NO.	
												平 面 図		A - 8	
												SCALE 1:100			



5. 7. 11 3 2 7 1 - 1 伏 圖 1. 100

(五)支那地望は、時原を、青島より安山迄數百キロとし、三軒ヶ岳と山(東京)の間に陳々せよとする。
至成の程、右表に於て、換り是れより去る方へうつらふ。

二、新田城の四ノ面をも考へし、其際値りを付行ひ決定す。



縮尺不明

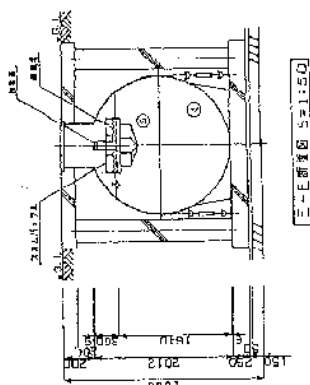
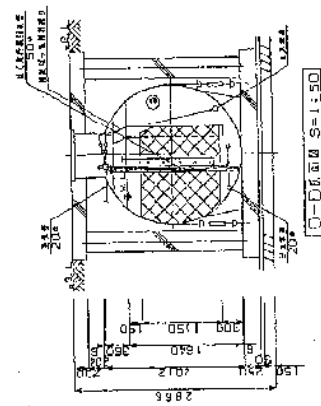
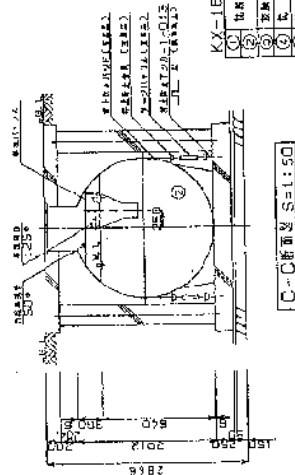
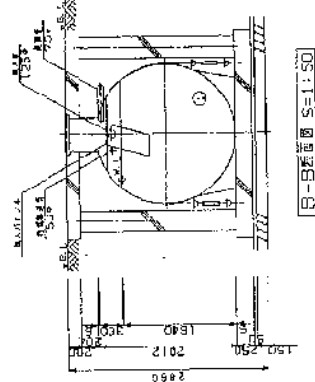
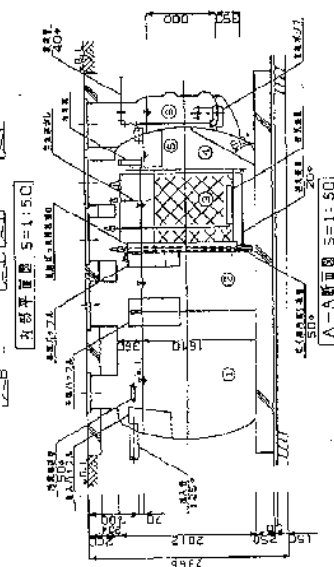
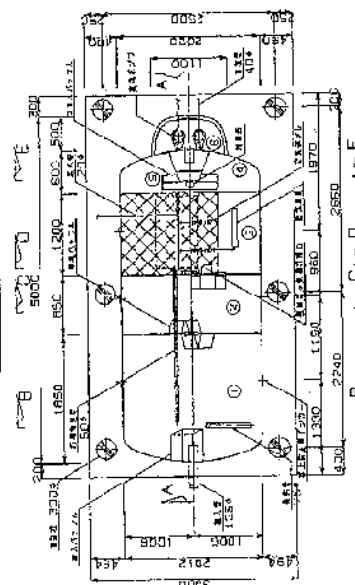
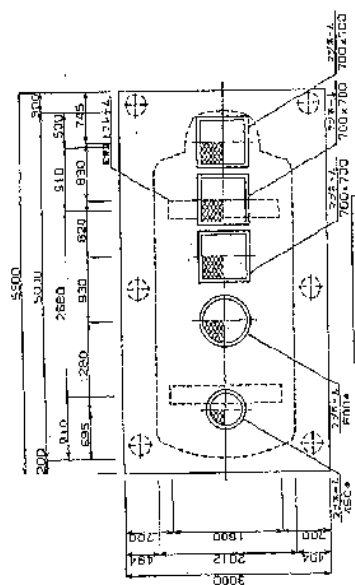
縮尺不明	REVISION	DATE	NOTE	DRAFT	CHIEF	DESIGN NAME	平成 2 年 度 特別事業 国土 土肥地区農産物生産施設計画	DATE	SHEET NO.
	REVISION	DATE	NOTE					DATE	SHEET NO.
				CHECK	CHARGE	SHEET NAME	図 2	1:40	5-2
						基礎図	SCALE	1:100	

1. 的淨化槽形式

共計池式	30K
1-1 當池面積	單用部分 63.4802 m ² 共用部分 3.65 m ² 60.3392 m ²
(H) 0.5A	-0.16, -0.392, -3.0669, -3.5 A / - 3° 3.5 A / -10.5 A 10K 17° 1°起至水溝或30°-2° A / - 3°-2° A / -4 A 10.5 A / 16°-36.5 A - 18 A 間

[illegible]

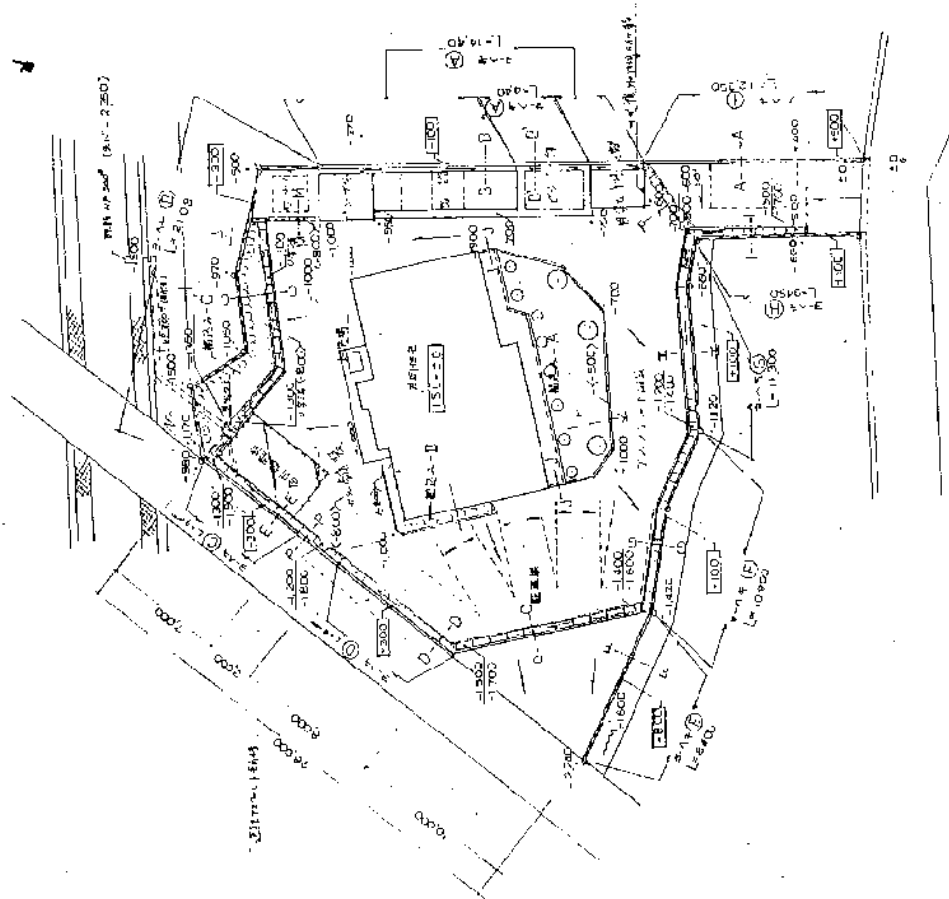
縮尺不明

[illegible]

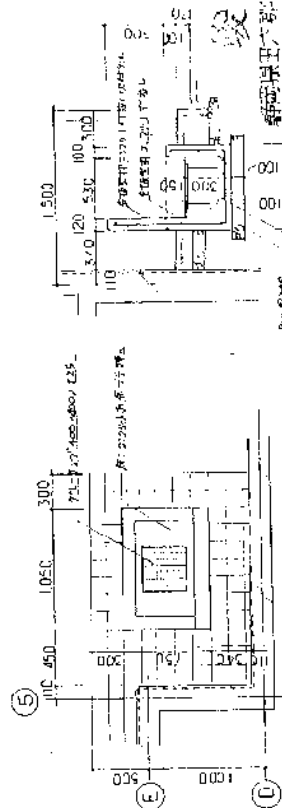
縮尺不明

中国设计研究所 1 级建筑师 中 报 建 第 一 二 三 五 四 四 号

[illegible]



二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

$$10001 = 7 \cdot 2^{14} + 2^4 \cdot 3 \equiv$$


1 : 30

印

青不業株式會社
先建設設青木喜代

新番号	名称	材料	数量	単位	価格
A-A	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
B-B	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
C-C	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
D-D	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
E-E	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
F-F	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
G-G	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
H-H	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
I-I	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
J-J	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
K-K	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
L-L	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
M-M	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
N-N	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
O-O	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
P-P	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
Q-Q	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
R-R	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
S-S	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
T-T	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
U-U	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
V-V	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
W-W	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
X-X	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
Y-Y	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3
Z-Z	新番号	新番号	12.3	12.3	12.3

縮尺不明	REVISE		DATE	DRAFT	CHIEF	DESIGN NAME	平屋半完成 計別表作成 1 配管設備設置位置建築上位置図		DATE
	REVISE		DATE				CHECK	CHARGE	SHEET NAME



シート造

の概要

避難設備

検査済書

下記の消防用設備等を検査した結果、異状のないことを確認しました。

記

防火対象物	所在地	田方郡土肥町八木沢字松原572		
	名称	土肥地区教職員住宅	業態	共同住宅
消防用設備等の種類	工事の種類	検査年月日	検査員	
自動火災報知設備	新設・増設・改修・移設・その他	年 月 日		
屋内消火栓設備	新設・増設・改修・移設・その他	年 月 日		
漏電火災警報器	新設・増設・改修・移設・その他	年 月 日		
非常警報器具	新設・増設・改修・移設・その他	年 月 日		
避難器具	新設・増設・改修・移設・その他	年 月 日		
誘導灯・誘導標識	新設・増設・改修・移設・その他	年 月 日		
消火器	新設・増設・改修・移設・その他	3年3月27日	堤	
		年 月 日		
		年 月 日		
備考				

平成 3 年 3 月 28 日

西伊豆広域消防組合

消防長 小長谷 泰一

静岡県立土肥高等学校長
柴田和洋 様



所要書に

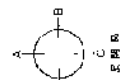
記入するこ

こは、それ

方用水以外

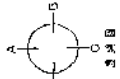
火器具、避

改修後



改修前 平面図 $S=1/50$

* 特記事項を分については上表を参照のこと



改修後平面図 $S=1/50$

この既述の如く、いつに於ても、

平成24年度 201号室改修

縮尺不明

静岡県伊豆市上肥855-5
株式会社 大ザワ

土北馬路等處居住因改修工程

A-12

令和5年度 下田地区教職員住宅(プール横)ほかアスベスト等含有調査業務委託

No.	施設名	採取場所	採取部位	試料名	分析方法		定性 JIS A 1481-1「建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第1部」							
							クリソタイル	アモサイト	クロソライト	トレモライト	アグライイト	アンファライト		
1	下田地区教職員住宅 (プール横)	—	外壁	粒状陶石材吹付	定性	偏光顕微鏡 推定質量分率(%)	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず		
						判定	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	試料は石綿を含有しない。	
2	土肥地区教職員住宅 八木沢住宅	—	外壁	吹付タイル	定性	偏光顕微鏡 推定質量分率(%)	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず		
						判定	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	試料は石綿を含有しない。	
3	土肥地区教職員住宅 横瀬住宅	—	外壁	吹付タイル	定性	偏光顕微鏡 推定質量分率(%)	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず		
						判定	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	試料は石綿を含有しない。	
4		階段	腰壁	吹付タイル	定性	偏光顕微鏡 推定質量分率(%)	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず		
						判定	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	試料は石綿を含有しない。	

静岡県立伊豆総合高等学校土肥分校 殿

貯水槽清掃報告書

建築物名称 八木沢職員住宅

清掃期日 令和 6 年 8 月 21 日

作業実施業者 沼津市下香貫汐入 2217-4

株式会社 カンザイ

登録番号 電話 (055) 941-7555

静岡県 1 2 貯第 1 号



貯水槽清掃作業完了報告書

(簡易専用水道)

静岡県立伊豆総合高等学校土肥分校 殿

(八木沢職員住宅)

実施者 沼津市下香貫沢入 2217-4

株式会社 十村建設

代表取締役 小堀 勝久

TEL (055) 441-1111

静岡県 12 貯第 1 号

作業実施日	令和 6 年 8 月 21 日			水曜日	天候	晴
作業時間	9 時 00 分 ~ 12 時 00 分					
作業者	有資格者名 (責任者)	免許番号 096597 小堀 勝久	補助者名	二藤 弘人		
断水時間	時 分 ~ 時 分					
項目/貯水槽の構造	受水槽		高置水槽		圧力水槽	
容量 (m ³)	8					
槽数	1					
構造	FRP					
設置方式	地上式		架台			
その他	ピット	有	水抜管			
点検状況		特記事項		特記事項		特記事項
	さび	有・無		良・否		有・無
	異物	有・無		良・否		有・無
	沈殿物(泥・砂)	有・無		良・否		有・無
	亀裂	有・無		良・否		有・無
	マンホール	良・否		良・否		良・否
	満減水警報装置	良・否		良・否		良・否
	ボールタップ	良・否		良・否		良・否
フート弁	良・否		良・否		良・否	
防虫網	有・無		良・否		有・無	

揚水ポンプ	種 類	圧力式		メーカー名	テラル NX-VFC402-1.5D	
	項目 / 台数	No. 1	No. 2	項目 / 台数	No. 1	No. 2
	電 流	△	A	マグネットSW	良・否	良・否
	圧 力 計	kg/cm ²	kg/cm ²	フオートレスSW	良・否	良・否
	逆 止 弁	良・否	良・否	交互リレー	良・否	良・否
	グラントパッキン	良・否	良・否			
揚水主管	管径	mm		水圧状況		
防 錆 剤	使用(薬剤名) (未使用)					
槽内消毒	薬剤名 次亜塩素酸ナトリウム 濃度 100mg/L					
遊離残留塩素量	測 定 方 法	DPD 法				
	場 所 名	1F 外栓				
	掃 除 後	11時00分	時 分	時 分	時 分	
		0.2				
水 質 検 査	採水年月日	令和 6 年 8 月 21 日 水曜日				11時00分
時期/検査項目	色度	濁度	臭気	味		
基準値 / 清掃後	5度以下/ND	2度以下/ND	異状なし/異状なし	異状なし/異状なし		
所						
見	槽内消毒状況 薬剤名 次亜塩素酸ナトリウム 槽内洗浄完了後 第1回目 濃度 100mg/Lにて消毒 30分放置水洗い排水 第2回目 濃度 50mg/Lにて消毒 30分放置後水張り					

飲料水検査結果書

第 B542041 号

2024年 09月 02日

株式会社 カンザイ

様

御依頼のありました試料を分析の結果、
下記の通りでしたので報告します。

飲料水検査 静岡県登録第 1 号
事業所名 東海プラント株式会社
〒410-0873 静岡県沼津市大田510-1
TEL 055-924-2700 FAX 055-924-2470

受付番号: 142591-E-0-2

検査実施責任者

伊 東 秀 城

検体名	飲料水	天 候	晴れ		
採水場所	県立伊豆総合高校土肥分校(八木沢)1F外栓	気 温 [℃]	-	水 温 [℃]	-
採水日時	2024年 08月 21日 (水) 11時00 分	残留塩素[mg/L]	0.2 *		
採 取 者	小堀様	分析期間	08月 21日 ~ 08月 29日		
特記事項	-				

No	検 査 項 目	検 査 結 果	水 質 基 準	単 位	判 定
1	一般細菌	検出しない	100 以下	個/mL	○
2	大腸菌	検出しない	検出されないこと	+ / 100mL	○
3	亜硝酸態窒素	0.001 未満	0.04 以下	mg/L	○
4	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.9	10 以下	mg/L	○
5	塩化物イオン	5.8	200 以下	mg/L	○
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 未満	3 以下	mg/L	○
7	pH値	7.4 (25°C)	5.8~8.6	-	○
8	味	異常無し	異常でないこと	-	○
9	臭 気	異常無し	異常でないこと	-	○
10	色 度	1 未満	5 以下	度	○
11	濁 度	0.5 未満	2 以下	度	○
		以下余白			

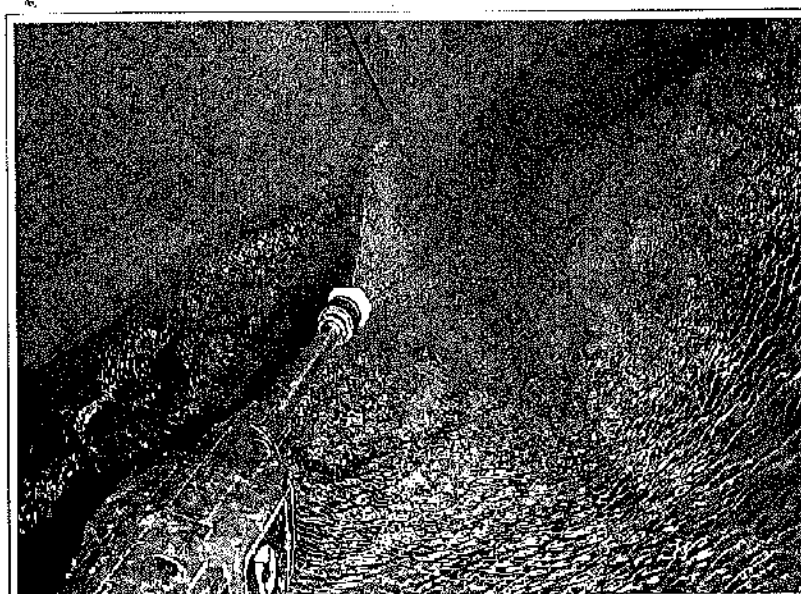
備考 検査の結果、厚生労働省令第101号(制定:平成15.5,改正:平成27.4)に基づく水質基準に適合しています。

*:採水者による、採水時における測定値です。

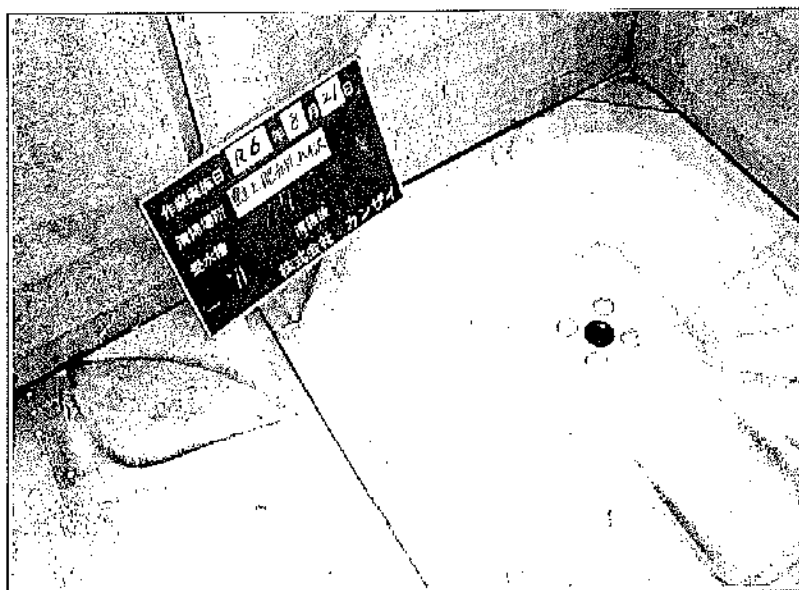
様式 T1.S 99-V4



受水槽
清掃前



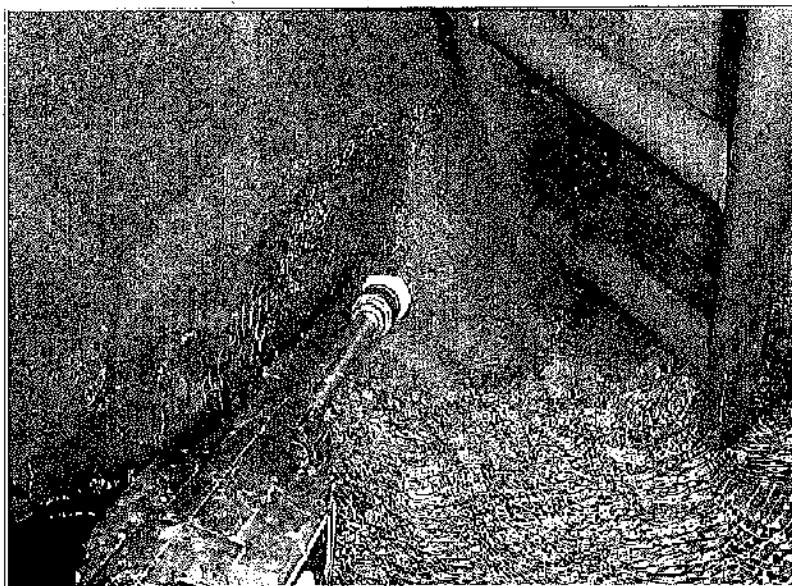
清掃中



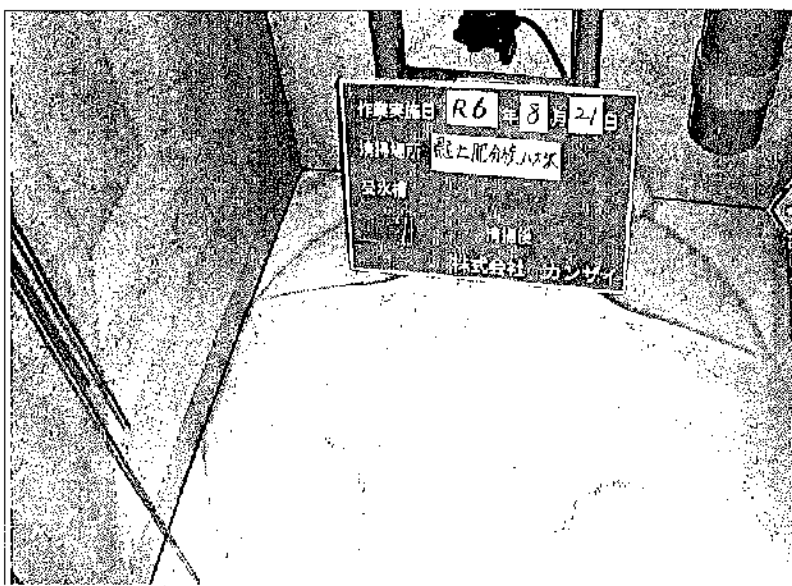
清掃後



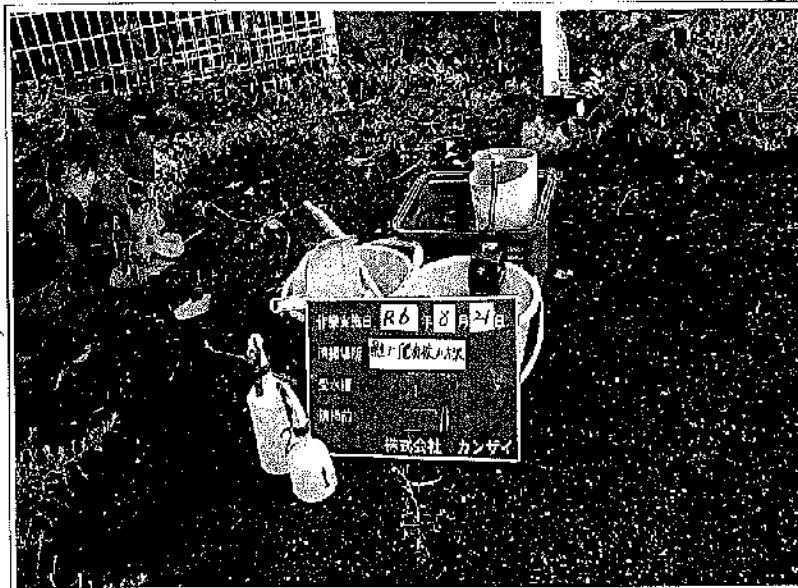
清掃前



清掃中



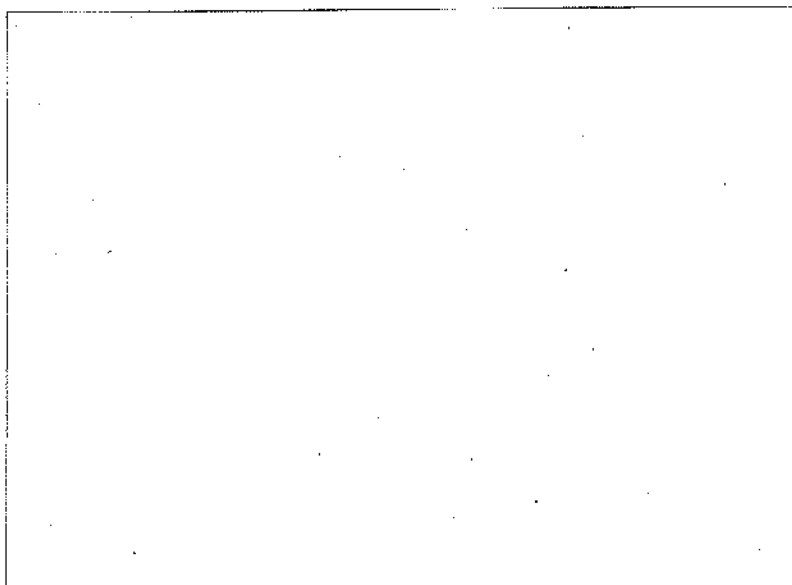
清掃後



受水槽
槽内清掃用具



槽内 消毒中



試験検査成績書

依頼年月日

6 年 3 月 26 日

〒 410-0822

住所 (所在地) 沼津市下香貫沙入2217-4

氏名 (名称) 株式会社 カンザ 様

検査物	糞便	検査項目	保菌検査
検体採取年月日	年 月 日	区分	給食従事者・水道従事者 食品従事者・一般・その他

被検査者名簿 7 名

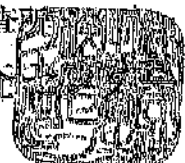
No.	氏名	性別	検査結果			
			赤痢菌 サルモネラ	病原大腸菌 (O-157)		
1	小堀 勝久	男女	陰性	陰性		
2	佐野 桂一	男女	陰性	陰性		
3	鈴木 実	男女	陰性	陰性		
4	田代 美彦	男女	陰性	陰性		
5	稲村 範雄	男女	陰性	陰性		
6	二藤 弘人	男女	陰性	陰性		
7	島田 健次	男女	陰性	陰性		
		男女	以下余白			
		男女				
		男女				

検査結果は上記のとおりです。

6. 4. 月 - 日

登録衛生検査所

(株)中部衛生検査



貯水槽清掃及び滅菌消毒作業手順

1. 事前の打合せ

- ・ 作業日時及び方法を維持管理権限者、管理技術者と十分協議の上決定
- ・ 作業方法は、設備構造等図面を検討の上決定
- ・ 作業手順を維持管理権限者に提示し、作業実施を事前に知らせ混乱の起さないよう十分注意する

2. 作業チームの編成

- ・ 有資格者である作業責任者と他1名にてチーム編成を行う。また容量に応じて増員する

3. 作業員の健康管理等

- ・ 作業員は水道法第21条に規定する、健康診断を年2回受診した者で構成する（中部衛生検査センター）
- ・ 作業員は作業直前にあらかじめ消毒を行った作業衣・マスク・ゴム長靴等を着用し、入槽前には必ず消毒水盤を運る

4. 使用機器機械の点検

- ・ 機器類は、監督者が定期的に整備点検を1ヶ月に1回行う
- ・ 必要に応じ整備又は修理を行い、槽内に持ち込む物については、十分な消毒を行う
- ・ 掃除用機器器材は、専用として他には使用しない

5. 作業手順

- ・ 貯水槽元栓パイプを閉じ、周辺の清掃を行う
- ・ 通気管・排気管・自動機器の点検を行い、必要があれば補修する
- ・ 槽内の排水を行い、作業開始すると同時に換気ファンで換気を行う。また、事故防止には十分注意する。
- ・ 受水槽の清掃後、高置水槽、圧力水槽等の清掃を行う
- ・ 貯水槽内の沈んでん物質、浮遊物質、壁面等に付着した物質を除去し、洗浄に用いた水は完全に排除する
- ・ 掃除完了後、洗浄及び排水を行い、必要があれば槽内の補修をする
- ・ 次亜塩素酸ソーダ（遊離残留塩素 100mg/L）により第1回目の消毒を行う
- ・ 30分後に第3回目の洗浄及び排水を行うと共に第2回目の消毒（遊離残留塩素 50mg/L）を行う
- ・ 消毒終了後、消毒に用いた塩素剤を完全に排除し、貯水槽内には立ち入らない様にする
- ・ 排水後、下記の項目について完了検査を責任者が行い基準を満たしていない場合はその原因を調査、必要な措置を行う
 - ① 濁度（2度以下）
 - ② 色度（5度以下）
 - ③ 遊離残留塩素（0.2mg/L 以上）
 - ④ 臭気（異常のないこと）
 - ⑤ 味（異常のないこと）
- ・ ポンプ起動後、端末給水栓にて前項の検査を行い良否を確認する（結果については別紙の通りです）
- ・ 清掃により生じた汚泥等の廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和四十五年法律第百三十七号）、下水道法（昭和三十四年法律第七十九号）等の規定に基づき適切に処理を行う

6. 作業報告書の提出

作業完了後、清掃状況等写した写真・水質分析結果を記入した作業完了報告書を、維持管理権限者に提出する

公務中の事故等に関する調

1 現金、財産及び占有動産の亡失・損傷事故

事故名	伊豆市八木沢572番地 静岡県立土肥高等学校教職員公舎 201号室 火災
事故発生日時	平成24年5月7日(月)7時50分から15時50分の間に発生したと思われるが、入居者不在であったため時間は特定できない。
事故の状況及び措置状況	15時50分頃帰宅した入居者が住居内で火災が発生していたが既に鎮火した状況を発見し、学校へ報告するとともに消防署へ通報した。報告を受けた事務長が福利課へ第一報を入れ、出張中の校長等に連絡し、消防署の現場検証に立ち会った。後日施設設備事故報告書を提出した。
事故原因及び発生場所	入居者の過失によりDK内の段ボール箱より出火したと思われるが、原因は特定できない。
事業執行に対する支障の有無	2階での火災発生であったが、上下階への延焼がなく、放水がなかったため他の入居者への影響はほとんど無かった。
平常時における管理状況	福利課作成の入居者心得及び本校で作成したしおりを配付し、火災予防には常日頃から細心の注意を払うよう指導していた。
損害について	DK、隣室(和室6畳) 1 焼損 フローリング一部、吊り戸棚、木製建具、壁紙、畳一部 2 照明器具、給湯器リモコン他溶解 全居室(押入、脱衣洗面所、浴室、便所、ホール、玄関を含む。)の畳・壁・天井・木製建具に煤煙による汚れと悪臭
職員に対する処分等の状況	未定
所属における事後対応の状況	全職員に対し、事故発生について報告し注意した。また、特別に教職員住宅入居者全員を集め、新ためて入居者心得他に基づき火災予防には細心の注意を払うよう厳重に注意した。なお、復旧工事については平成24年度内に完成見込である。

室内の状況(特に劣化等が著しい部分を抜粋)







